

# 退職者会報

平成27年  
4月1日  
第156号

一般社団法人 和歌山県職員退職者会  
〒640-8585  
和歌山市小松原通一丁目1番地(県庁本館4階)  
電話・FAX (073) 428-2090  
E-mail:w-taisyoku@ec5.technowave.ne.jp

## 第36回

# 総会へ元気なお顔を見せてください

## 総会の開催ご案内

陽春の候、会員の皆様には、ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、本会の運営や種々の活動にあたり格別のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、平成27年度の総会を次のとおり開催いたしますので、お誘い合わせの上、ご出席くださいますようお願いいたします。

総会後には、交流懇親会も開催いたしますので、日頃ご無沙汰な方々と近況など語り合い楽しい一時をお過ごしください。

なお、各支部の総会も下記のとおり開催されますので、ご出席くださいますようお願いいたします。

平成27年4月1日

一般社団法人 和歌山県職員退職者会  
会長 尾崎 武久

日 時 平成27年5月26日(火)  
午後2時00分 開会

場 所 ルミエール華月殿  
(和歌山市屋形町2-10)  
TEL:073-424-9392

### ・議 題

- (1)平成26年度事業報告・収支決算報告
- (2)平成27年度事業計画(案)・収支予算(案)
- (3)役員の選任
- (4)その他

・交流懇親会 会費 5,000円

※出席・欠席につきましては、別添同封の「返信用はがき」で5月15日(金)までに必ずご返事をお願いします。

※欠席の場合は、「委任状」に記名・押印の上必ずご返送下さい。

※近況欄には、皆さんが楽しみにしている【あなたの近況】を是非お書き下さい。(次号会報に掲載)

## 各支部総会

| 支 部 | 月 日     | 場 所             | 支 部 | 月 日     | 場 所             |
|-----|---------|-----------------|-----|---------|-----------------|
| 和歌山 | 5/26(火) | ルミエール華月殿 (和歌山市) | 有 田 | 5/15(金) | 湯 浅 城 (湯 浅 町)   |
| 海 草 | 5/31(日) | か じ か 荘 (紀美野町)  | 日 高 | 5/14(木) | 花 ご 坊 (御 坊 市)   |
| 那 賀 | 5/ 9(土) | ホテルいとう (岩 出 市)  | 西牟婁 | 4/23(木) | 銀ちろ本店 (田 辺 市)   |
| 伊 都 | 4/19(日) | 橋本商工会館 (橋 本 市)  | 東牟婁 | 5/15(金) | ユーアイホテル (新 宮 市) |

詳細につきましては、各支部よりご案内いたします。

# 支部だより

## 那 賀 支 部

### 那賀支部健康福祉講演会

那賀支部（支部長：宇杉興一）では例年福祉事業として行っている講演会を今年は健康等をテーマに下記日程で開催しました。

日 時：平成 27 年 2 月 5 日（木）午後 1 時 30 分

場 所：紀の川市 打田生涯学習センター

参加者：64 名

#### 1. 演題『自分らしく健康に生きる』

講師 坂口内科（紀の川市貴志川町）

坂口 健太郎 院長

普通、健康をテーマとする講演会では高齢期に差しかかっている我々退職者会員相手には、生活習慣病の予防などの内容かと思いがちですが、配られた資料は「メッセージノート」（那賀圏域医療と介護の連携推進協議会）。いわゆる「終活」ノートで坂口先生も編集に加わったとか。

こういうのを見ても簡単に取り組む（実は深く考えていない）人がいる一方で、初めから見もしない（実は考えることが怖い）人がいる、などと終活に対する様々な反応を揶揄しながら、その中でも本日の講演のポイントは延命治療についてであり、皆さんはどう考えるか。医師による判断や家族による判断は外的要因（例えば医師にとっての診療報酬や家族にとっての世間体）に左右され易く、当の本人にとって何が一番か、予め本人の意思を決めておくことが一番大切である。例えば徐々に判断力が失われる認知症になった場合、十分判断力が残るがんになった場合などを考えてみる。と癌に関する「近藤誠理論」などの紹介を交えながら、巧みな話術で話に引き込まれ、今まで考えたこともなかったけれど現実的には避けられない問題として、「自分らしく健康に生きる」とはどういうことか、今後の生き方を改めて考えさせられる講義であり時間でした。



#### 2. 演題『那賀管内の道路工事事業の進捗状況について』

講師 那賀振興局 濱田 公夫 建設部長

続いて会員から要望のあった支部内の道路の状況に

ついて振興局から説明をいただきました。

京奈和自動車道などの国事業、県道や農道、自転車道などの県事業が今年秋に迫っている国体に向けて完成に努力している様子がよくわかり、県外から沢山の入客を迎え入れる態勢が整いつつある様子を実感しました。

このように、今年の健康福祉講演会は参加者数、内容とも充実したものとなりました。

## 西 牟 婁 支 部

### 花いっぱい運動

西牟婁支部（支部長：岡本光生）では、和歌山国体開催に向けての、県民運動の一環である「花いっぱい運動」を昨年の7月から取り組み、西牟婁総合庁舎玄関や周辺に「花＝マリーゴールド」をプランターに植栽して飾ってきました。

第2弾としまして、昨年秋には、支部会員の皆さんとパンジー、ストック、ビオラ、桜草などに植栽し直しました。

今は綺麗に咲き誇っています。今後は、本番の9月に向けての秋用の「花」に再度し直し予定です。



## 東 牟 婁 支 部

### 【新春懇談会】開催

東牟婁支部（支部長：汐崎光）では、例年 1 月から 2 月に年金、医療制度や防災などの研修会に併せ、会員相互の親睦を図るため新春懇談会を開催していま

す。本年度の研修会は、串本地方と新宮地方の中間となる太地町で、1月23日(金)に開催しました。



#### ① 研修会「南紀熊野ジオパーク」について

今年度の研修会は、太地町公民館において、昨年8月28日に日本ジオパークに認定された「南紀熊野ジオパーク」について、南紀熊野の大地の成り立ちや今後の取り組みなど学習を深めました。

開会に当たり、汐崎支部長から、日頃の支部活動へのお礼と、今回の研修会の趣旨説明、紀の国わかやま国体へのボランティア参加や花いっぱい運動への協力をお願いなどについてあいさつがありました。

講師には、出張、県政お話講座として東牟婁振興局地域振興部の村部副主査をお招きし「南紀熊野ジオパーク」についてと題して、約1時間で講演いただきました。

講演では、ジオパークとは地質学のことだけではなく、人々の文化や暮らし・産業に至るまですべてが関係すること。また、大地をおりなす地形や地層を出発点として、そこで育まれた歴史・文化・生態系や食などの地域の宝物を再発見し、これらを保全するとともに、地域の活性や教育・観光に活かしていくことで楽しいものである。「南紀熊野ジオパーク」は世界ジオパークへの認定も目指しており、これが達成されると、①世界遺産、②ラムサール条約登録湿地、③ジオパークの認定と「日本初のユネスコ三冠王」となることなどのお話いただきました。

さらに、ジオとは、ジモとのオもしろいことだということで、プロジェクターを使ってバーチャル見学ツアーを体験。古座川町の「一枚岩の守り犬を訪ねて」という一日コースの仮想ツアーで、一枚岩や瀧の拝に



伝わる伝説や古座川町の地形の成り立ちなどについてわかりやすく説明していただきました。参加者からは、すさみ町のフェニックス褶曲を訪れてみたいが、危険な箇所もあるので歩道整備してはどうかなどの質問もあり、皆さん熱心に聴講されました。

#### ② 新春懇談会

研修会に引き続き、場所を太地町国民宿舎「白鯨」に移し、21名の参加を得て新春懇談会を開催しました。

掛橋副支部長の開会あいさつと乾杯のご発声で開宴となりました。

会場は、昨年に引き続いて「白鯨」での開催となり、「鯨のお造り」や「ハリハリ鍋」など太地町ならではの料理で舌鼓を打っていました。皆さんは、久しぶりの顔合わせとあって話に花が咲き、後半では得意のカラオケもとびだし、あっという間の2時間余りを過ごしました。



## 確定申告関係説明会

1月29日(木) 書道資料館

県庁を退職された方々には、初めての確定申告であり、申告書の記入方法や解釈等で疑問なこともあろうかということで、今年も確定申告関係の説明会を開催いたしました。

和歌山税務署のご協力で実施させていただき、「所得税の納税額計算方法」「源泉徴収票の見方」「e-Taxでの送信」などの説明を受けました。

参加者は、昨年退職された方が中心で18名の方々に参加して頂きました。

また、当日仕事等の関係で参加できないが資料だけ欲しいという方も何人かありましたので、資料を送付させて頂きました。

実際に確定申告書に記入する方法などの説明を受けましたが、皆さん無事適正な確定申告ができましたか。

## 会員さんの声

### 忘れ得ぬ人 忘れ得ぬ言葉 ①

和歌山支部 高 田 朋 男

平成 26 年 11 月の出来事である。

「もうそろそろ、時間です。次の予定が……」と秘書が耳元で囁いだ。

「ああ、分かっている」と温厚な山口昇名誉院長が短い言葉で返した。時計を見たら、ちょうど 12 時 40 分だった。

この時、私は、かなり昼食時間に食い込んでいることが気になっていた。しかし山口名誉院長は、一向に意に介することなく説明を熱心に続けられた。

私は、正直びっくりした。それでも説明がいつ終わるのだろうと頭の片隅で思いながら、説明を聞き続けた。そしてちょうど午後 1 時になった時、山口名誉院長は説明を終え、次の予定のために会議室を後にした。

私は、こんなことがあるのだろうか、長い県庁生活で初めての出来事だった。いままで先進地調査という、ほとんどが 1 時間程度で、しかもお決まりのコースに則った説明ばかりである。それに対して、広島県尾道市「公立みつぎ総合病院」では、名誉院長（年齢 81 歳）が直々に朝 10 時過ぎから午後 5 時まで、ほぼ私たちに付きっきりで、「地域包括ケアシステム」の重要性を誠意あふれる言葉で説明された。

そして私たちは名誉院長が退室した午後 1 時になって、やっと休憩となり、お弁当をわずか 10 分間で頬張り、すぐに現場視察に出向くこととなった。私は、山口名誉院長が昼ご飯を食べずに私たちに説明し続けたのではないかと気になっていたのも、秘書の方に尋ねることにした。

「山口名誉院長は、昼ご飯を食べられたのでしょうか？」

この問いに対する返事を聞いて、私は又してもびっくり仰天した。

「山口の思いは、地域包括ケアシステムの大切さを理解していただくことです。気になさらないでください」

ときっぱりと言われた。

そしてこの言葉に感動するとともに“忘れ得ぬ言葉”となって、いまでも私の胸にぐさっと突き刺さっている。もちろん私たちは、この公立みつぎ病院に特別な口添えなどしてもらっていない。私たちだけが、特別ではないのである。後でわかったことであるが、視察に来られる方々には、丁寧に接遇するよう名誉院長自らが職員に言い聞かせているという。

それにしても、何のゆかりもない、しかも一見の視察者に対して、昼ご飯も食べず、心から熱心に説明される姿に只々敬服するにのみだった。

そして私にとっては、37 年の長きにわたる県庁生活において、“忘れ得ぬ人”となった瞬間でもあった。

////////////////////////////////////



和歌山が生んだ博物学の巨星を後世に伝承すべく  
新たに記念館を整備します！

### 南方熊楠記念館新館整備寄附金募集要項

#### 1. 募金期間

平成26年6月1日～平成28年3月31日

#### 2. 募 金 1口3,000円

※特典 記念館ペア入場券進呈（10万円以上の場合は  
記念館内に設置する銘板に記名します）

東牟婁支部 木 本 瑞子（殖巳）

全然が解っているのかインタビュー  
してみたい銃器すべての無い世界  
カラオケや義理めく拍手ぱらぱらと

東牟婁支部 汐 崎 光

人柄は心の鏡映し出す

矢面になる羽目になる思い込み

健康な家庭平和の守り神

和歌山支部 橋 本 諭 吉

スーパーの特売食って空元氣

遠くない人間養殖する時代

パソコンを相手に酒のむネット飲み

伊都支部 堀 江 和 夫

うれしいと口も財布も軽くなる

少しづつ人の皮脱ぐはしご酒

コンビニの味に馴染んだひとり者

海草支部 三 宅 保 州（保）

花道という格好の吊い場

人には人花には花の生きる道

おのちがた 各々方油断召さるな花粉症

次号（七月号）は総会号となります  
ので、投稿等は掲載いたしません。  
十月号掲載投稿等は八月七日（金）  
までに投稿をお願いします。  
難解な漢字等には、ふりがなを願  
いします。

## 3. 申し込み及び振込み方法

## ①寄附申込書

- 寄附申込書に必要事項をご記入の上、郵便、FAX 又はメール添付のファイルのいずれかでお送り願います。  
(寄附申込書は南方熊楠記念館ホームページからダウンロードして頂くか、郵送させていただきます。)
- 寄附申込書の送付先
  - 郵送の場合 〒649-2211  
和歌山県西牟婁郡白浜町 3601-1  
公益財団法人南方熊楠記念館
  - FAX の場合 0739-42-2872
  - メールの場合  
kumagusu@minakatakumagusu-kinenkan.jp

## ②振込みについて

- 下記銀行口座にお振込みくださいますようお願い致します。  
口座名義：南方熊楠記念館新館整備寄附金  
(ミナカタクマグスキネンカンシンカンセイビキフキン)
- ゆうちょ銀行 0165534
- 紀陽銀行 白浜支店 普通預金 651033  
※なお、紀陽銀行への振込み手数料はご負担願います。

## ③領収書の送付

- 後日郵送させていただきます。

寄附行為に対する税制上の優遇措置

当財団は税法上の「特定公益増進法人」に該当します。

詳しくは記念館にご照会下さい。

## 公益財団法人 南方熊楠記念館

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町3601-1 (番所山)

TEL/FAX 0739-42-2872

<http://minakatakumagusu-kinenkan.jp>

## 「高齢・退職者第19回囲碁・将棋大会」の結果について

去る3月10日(火)、プラザホープにおいて県内の高齢・退職者団体相互の交流・親睦を目的に囲碁・将棋大会が開催されました。

参加者総数は54名で、当会からは14名(囲碁11名、将棋3名)が参加しました。

会場は、和やかな雰囲気の中にも気迫と闘志をみなぎらせながら、それぞれの思いを胸に盤面と向かい合いました。

日頃の実力を遺憾なく発揮された方、また単純な読み違いで悔しい思いをされた方、一喜一憂の時間を過ごされていました。

来年も、元気で多くの皆さんが参加されますことをご期待しております。

本会参加者の成績は、次のとおりです。

## 囲碁の部

Aクラス 優勝 馬山 憲治さん(有田支部)  
準優勝 湯川 泰満さん(和歌山支部)

## 将棋の部

Aクラス 準優勝 土井 昇蔵さん(和歌山支部)  
Bクラス 3位 岩城 晃司さん(西牟婁支部)



和歌山支部 辻 博堂

糸柳風を掴みてまた放す  
バス停の春泥を避けバス停まる  
高速道降りしところに花辛夷

和歌山支部 阪上 明男

秋蝶のしきりに遊ぶ山の寺  
パンジーを植えるなどして小半日  
雨音に包まれている冬座敷

東牟婁支部 木本 瑞子(殖巳)

渦巻いて迫る足元落葉風  
高梯子届かぬ柚子を採り惜しむ  
検血も瑕疵なき診立て去年今年

東牟婁支部 尾崎 嘉代子

諸行無常驚渡る温泉の溪間  
老い桜負けん気出してリフワビリー  
「父の日よ」供へて告げるワンカップ

川 柳

和歌山支部 浅原 孟

進化して猿も驚く戦好き  
外人の熱気で冷える国技館  
おもてなしトップ目指そう和歌山県

## ※※ 白寿おめでとうございます ※※



### 浦田泰正さん めでたく白寿（九十九歳）

会員の浦田泰正さんが本年 1 月 16 日で、白寿を迎えました。尾崎会長と中野専務理事とともに、現在お住まいの和歌山市大谷の自宅へお祝いに訪問しました。浦田さんは大正 5 年 1 月 16 日生まれ。昭和 47 年に県立湊寮長を最後に退職されたとのことです。浦田さんは、退職後、書、絵を本格的に習い、書は谷口東峰先生に師事し又、絵も教室に通ったそうで



（シニア賞を受賞した作品）

す。書は自宅の床の間に掛け軸として、また絵は玄関等に飾っています。90 歳のとき、絵本の作品展においてシニア賞を受賞。今も元気で書や絵はもちろん、漢字のナンクロに挑戦したりしています。元気で長生きできるコツをたずねると「多く趣味をもつこと」とおっしゃっていました。

また、浦田さんは、戦時中シベリアに抑留され、昭和 22 年 10 月 28 日ナホトカから新興丸で舞鶴に帰還しています。抑留された当時のことを「抑留記」として記述されていました。

いつまでも、お元気で。お祈りします。

和歌山支部 事務局長 福本俊次



和歌山支部 田 沼 小一郎  
難関に敢然と挑む孫の意気  
初志貫徹を我祈るのみ

うるわしき文を賜わりときめきて

「短歌」と「ゴルフ」今年も精進

行き先と帰り道さえしつかりと

いざ征け友よアルツを跳ばせ

西牟婁支部 榎 本 せい子

登校の子らは見守るおじさんと

ハイタッチして舗道を渡る

日に一度外に出たがる習性の

飼犬に似て私は戌年

今日もまたテロのニュースに落ち着かず

戦後七十年を生きおり

## 俳 句

海草支部 岩 間 文 鳥

白藤の大波小なみ城の茶屋

新緑の丘高からず時鐘堂

春惜む句座に待りし紙人形

海草支部 口 井 トシ子

現世と黄泉の境の夜の長し

幕末の古き金庫や冬座敷

マネキン は春の女になつており

## 長寿のお祝い

次の方々が、めでたく80歳の傘寿をお迎えになりました。益々お元気でお過ごしなされますようお祈り申し上げます。(敬称省略)

※個人情報保護のため掲載できません

## 会員のご逝去

次の方々が、ご逝去されました。慎んでご冥福をお祈り申し上げます。(敬称省略)

※個人情報保護のため掲載できません

文

★

芸

★

欄

みなさんの広場  
です。どしどし  
ご応募ください。

## 短歌

那賀支部 赤井順子

見える明日見えない明日も信じて

夜毎に仰ぐ北斗七星

宇宙への夢は話は来て

吾は春野菜の種蒔き始む

朝刊のコトンと音す三時半

バイク静かにわが家去りたり

東牟婁支部 木本瑞子(殖巳)

幾歳月苦楽分かちし同僚の

訃を知る年の瀬しばし瞑想

省りみて父徳に及ばぬ不束の

恙無き身に享く米寿の初春

菊菜の枯葉めくれば株深く

赤芽揃ふ睦月そこは早春

那賀支部 中谷博昭

かんぴょうの産地で名高い水口宿

町並み保存に感動したり

雨が降る土山宿の伝馬館

売る特産は「かにが坂鉛」

秋色の鈴鹿峠の崖の下

坂下宿のこの寂れよう

## ☆☆☆ 参加者募集 ☆☆☆

### グラウンドゴルフで新緑の爽やかな 一日を仲間と楽しく過ごそう!

お友達をさそって、グラウンドゴルフに参加しませんか。

昨秋、雨天で順延しておりました連合和歌山高退連の「第9回グラウンドゴルフ大会」を下記のとおり開催することになりました。

県内の退職・高齢者の皆さんと交流し、新緑の爽やかな一日を笑って過ごしましょう。

初心者の方もお気軽にご参加ください。大歓迎です。

#### 1. 日 時

平成 27 年 5 月 12 日 (火)

受付 9:30 ~ 開会式 10:00 ~

#### 2. 場 所

和歌山東公園市民球場

和歌山市有家 3 4 7 番地

TEL: 073-474-3331

#### 3. 参加人員

県職員退職者会で 20 名程度 (全体で 130 名程度)

#### 4. 申込締切

平成 27 年 4 月 20 日 (月)

※・プレー道具、クラブは主催者が用意します。

・参加希望の方は、氏名と生年月日 (スコア算定に必要) を退職者会事務局までご連絡をお願いします。

・参加費 (昼食含む) は退職者会で負担します。



## 事務局からのお知らせとお願い

#### 1. 会費の納入についてお願い [平成 27 年度会費]

##### ・ [口座から自動引き落としの方]

紀陽銀行、農協、郵便局は、5 月 7 日 (木)、その他の金融機関は、5 月 27 日 (水) が引き落とし日となります。

##### ・ [労働金庫の口座からの自動引き落としの方]

8 月 17 日 (月) が引き落とし日となります。

##### ・ [振込での納付の方]

今回の会報に同封の振込用紙で、5 月末日までに納付をお願いします。

##### ・ [3 月末退職の新入会員の方]

後日、振込用紙をお送りします。

##### ・ [過年度会費が未納の方]

本年度分と併せて納付をお願いします。

#### 2. H27 年度版「県職員録」が 5 月頃発行予定

[申し込み受付中]

「県職員録」を斡旋しますので、ご希望の方は 4 月 17 日 (金) までにお申込下さい。

価格は未定ですが、昨年と同程度であれば、800 円位です。(郵送の場合は、別途送料 350 円位をご負担下さい。)

#### 3. 会員名簿 (追録) の発行について

9 月に発行予定ですので、住所、電話番号、勤務先等を変更されている方は、なるべく書面 (ハガキ等) で事務局までご連絡下さい。

(通常総会出欠ハガキの近況欄に書き添えていただいても結構です)

#### 4. メールでのご投稿やお問い合わせ

会報の「文芸欄、会員の声」のご投稿やお問い合わせ等メールで送信していただいても結構です。

E-mail アドレスは、

w-taisyoku@ec5.technowave.ne.jp です。

## 編集デスクより

会報に関するご意見やご要望等をお寄せください。投稿もよろしく願います。沢山の投稿お待ちしております。

「会員の声」は原稿用紙 2 枚程度、「文芸・俳句等」は 3 句以内、その他写真等もお気軽にお送りください。

★次号 (7 月号) は総会号となりますので、投稿等は掲載いたしません。

10 月号掲載投稿等は、  
**8 月 7 日 (金) までに**  
お送り下さい。

